

ふるさとの鼓動
北に生きる心
むすんで

<ホームページにカラー版を掲載中!>

こぶし

第 160 号

2024年8月23日発行

発行責任者：横井正人

編集：機関紙局

特定非営利活動法人 民族歌舞団こぶし座

北海道函館市陣川町 122-172

TEL:0138-54-2859 FAX:0138-84-8207

年 2 回発行

E-mail:kobusiza@wing.ocn.ne.jp

http://kobusiza.sakura.ne.jp/

主な内容

- ・今年度の公演計画(実施含む)
- ・第28回通常総会の報告
- ・「支援募金」お礼とお願い
- ・お知らせ など

= 今号は都合により紙面縮小版です =

残暑お見舞い

申し上げます

みなさま、いかがお過ごしでしょうか。

十年に一度と言われる程の過激な暑さが、全国至るところで続いています。こぶし座本部は、標高200m超の位置にあって市街地より2〜3℃低いとはいえ、緑色濃く成長した樹木に覆われた近年では、風が吹かぬ日の体感温度は、平地に負けずおとらず、かなり暑く感じています。

さて、前半期の活動は、定例化した「函館三育認定こども園」の保育士への太鼓講習を五月より実施。七月からは、函館市のアウトリーチ事業で小中学校の太鼓講習がいよいよ始まって、子どもたちとともに暑さにめげず汗を流しています。

九月には、地元の「映画鑑賞協会」の例会「大地よアイヌとして生きる」の上映会にゲストとして招かれて、こぶし座の「アイヌの歌や踊り」を披露することになりました。各地の文化伝承保存会の方々からの教えを大切に、心を込めて演奏したいと思っています。

また、十月からは、「来て！みて！こぶし座」・保育園幼稚園公演・講座講習と、多岐にわたっての活動が続きます。

実はこの間、後援会員の皆様には、先般の後援会ニュース「お元気ですか」でお知らせしておりますが、座員・横井ひとみが胃の手術を受け療養に専念するため、公演態勢の組替えを行うこととなりました。

今後は、保育園幼稚園公演の準備と実践を進めながら、活動の継続を図っていきたくと考えております。

まだまだ異常なほどに暑い夏が続きます。

みなさまも「熱中症」対策を怠らずに

水分補給と体調管理に十分に留意され、

どうぞ、お元気でお過ごしください!!



《函館映画鑑賞協会 第 271 回例会(特別例会)》

～ 映画「大地よ アイヌとして生きる」～

－ 上映とアイヌ文化を知るついで －

と き：2024. 9/14(土)

と ころ：函館市民会館・小ホール

〈上映〉

- ① 10:40～12:25
- ② 14:00～15:45
- ③ 18:00～19:45

〈こぶし座演奏〉

- 12:30～13:00
- 15:50～16:20

①②上映は日本語字幕付き

《アイヌ民族の素晴らしい伝統文化に魅せられて…》

こぶし座が創立して間もない頃、日高の浦河町に住むアイヌの女性から届いた一通の手紙がきっかけとなり、アイヌの方々との交流が始まりました。

道内各地の保存会の皆さんにお世話になり、ウポポ(歌)やリムセ(踊り)を教えて頂き、色々なお話を伺う中で「アイヌ ネノ アン アイヌ」-人間らしい人間-として生きることの素晴らしさと、その厳しさを教えられました。

「アイヌ」と言う言葉は、「人間」という意味を表しています。

北海道に共に生きる歌舞団として、アイヌ民族の素晴らしい伝統文化を学び続けていきたいと思っています。この度の特別例会「大地よ アイヌとして生きる」では、私たち「こぶし座」の公演を観ていただけることになり、大変嬉しく光栄に思っています。

【当日の演目】

トンコリ・ムックリ (楽器演奏)

ウポポ (うた)

フントリ ファンチカフ (親子ヅルの踊り)

カムイユカラ

知里幸恵「アイヌ神謡集」より

『沼貝が自ら歌った謡』



*** こちらのお問合せは、映画鑑賞協会(0138)52-0193へ ***

…第二弾…

—こぶし座後援会主催—

来て！みて！

こぶし座

支援

ミニ

バザー &

<ひめこぶしⅡ>

ミニライブ

と き：10月6日(日)
午前10時～

と ころ：こぶし座会館
(函館市陣川町122-172)

提供品をお寄せください！

[連絡先]後援会事務局
TEL.0138-54-2859

＝ 公演及び講座講習 ＝ (今年度分/実施済含む)

8月20日現在

《保育園公演》

- 10月
 - 18日(金) 函館・人見認定こども園
 - 23日(水) 函館・白百合学園幼稚園
- 11月
 - 11日(月) 札幌・白石うさこ保育園
 - 11日(月) 札幌・桑園保育所
 - 12日(火) 札幌・しせいかん保育園
 - 12日(火) 札幌・菊水上町保育園
 - 13日(水) 札幌・北の星白石保育園
 - 14日(木) 札幌・栄町あおぞら保育園
 - 15日(金) 札幌・3園合同(菊水上町,桑園,しせいかん)保育園
- 1月
 - 21日(火) 函館・つくしの子保育園
 - 23日(木) 八雲・国の子保育園
 - 24日(金) 函館・青い鳥保育園
 - 28日(火) 函館・神山保育園

《特別公演》

- 7月27日(土) 函館市戸井「潮寿荘夏祭り」
- 9月14日(土) 函館映画鑑賞協会例会(ゲスト出演)

《講座講習》

- 5月
 - 31日(金) 三育認定こども園・太鼓指導(保育士)
- 7月
 - 17日(水) アウトリーチ「中央小学校」
 - 22日(月) 三育認定こども園・太鼓指導(保育士)
- 8月
 - 30日(金) 三育認定こども園・太鼓指導(園児)
- 9月
 - 2日(月) アウトリーチ「銭亀沢小学校」
 - 9日(月) 三育認定こども園・太鼓指導(園児)
 - 27日(金) 三育認定こども園・太鼓指導(園児)
- 10月
 - 25日(金) アウトリーチ「中の沢小学校」
- 11月
 - 28日(木) アウトリーチ「青柳中学校」
 - 29日(金) アウトリーチ「亀田小学校」
- 12月
 - 4日(水) アウトリーチ「旭岡中学校」
 - 5日(木) アウトリーチ「戸倉中学校」

*上記の他、人見認定こども園(園児)太鼓指導(全5回)…日程未定

第28回「通常総会」報告
 更なる困難な状況下、新たな活動継続のあり方をひとつずつ実現させ、諦めずに立ち向かおう!!

さる、四月二十九日(月)「第28回通常総会」が行われました。社員総数十四名、出席者十四名。(委任状を含む)

冒頭、横井理事長が挨拶。「支援募金(継続)の取組みや後援会の催しで支えられ励まされたことへのお礼を述べるとともに、座員の体調問題によって厳しい活動となるが、めげずに向かうと決意を話した。具体的な審議に入りました。

第一号議案「二〇二三年度事業報告」では、地元で行われた「神楽」取材や、道内各地のアイヌの方々との関係を深めながら学ぶ機会を得たことなどを報告。また、市の主催事業「民生委員児童委員大会」での『アイヌの歌や踊り』の公演についてやアウトリーチ事業―講師活動のことなど、全43回の公演や講座について報告されました。

第二号議案「二〇二三年度

收支決算報告」では、昨年度同様に「支援募金」と後援会々員の会費増口により大きく支えられ、財政的に維持できた点などが確認されました。

第三号議案「二〇二四年度事業計画」は、予期せぬ困難に直面した状況下、新たな態勢を再構築させての公演活動について討議されました。

第四号議案「二〇二四年度收支予算」は、限られる活動となっても、後援会員・支持者の皆さんの力を借りて、社員一丸となり事業継続を目指すことを掲げました。

*

第五号議案「役員選出」では、前期同様のメンバーの留任案と合わせ、計良理事の専務理事就任が提案・報告され、全議案について承認され、審議を終了しました。



〈第28回通常総会を終えて〉
力を合わせ頑張ります!!
今年度もよろしくお祈りします。

【支援募金のお礼も願ひ】

*座活動継続のための
お力添えを、改めて
お願いいたします!!

今年度も、後援会員の皆さんを中心に「支援募金」が寄せられて、こぶし座財政基盤の下支えとなっております。

年明け以降、予期せぬ非常事態となり、皆さまからの支援継続をお願いしたく考えております。お願ひしたく考えております。たが重なる支援依頼となつてしましますが、お力添えくださいますようお願い申し上げます。

〈募金状況の報告〉

8月20日現在

募金総額：565,600円
(56名)

(内訳)
・後援会員 395,600円
・――ほか 170,000円

…皆様からのお力添えに心からの感謝です!…
(人数は延べ累計です)

◇座員動向

『横井ひとみ』

・昨年暮れに体調不良を訴え受診。年明け後の再検査で、胃がんとの診断結果でした。
・三月に胃の摘出手術を受け、現在療養に専念する態勢をとり、体調の維持管理に励んでいます。
(朝のウォーキングが日課です…)